Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

土浦の宝物②　大輿地球儀（傘式地球儀）と渾天儀

会長 清野 宏之　幹事 阿部 彰
■ 例 会 場　ホテルマロウド筑波 TEL.029-822-3000
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-src.jp
■ Eメール　info@tsuchiura-src.jp

2019～2020年度
国際ロータリーテーマ
ロータリーは
世界をつなぐ

2019年8月20日　5号

2019年8月6日　第1例会報告

地区 HP　地区行事予定

1．点　　鐘　清野会長
2．国歌斉唱
（君が代）
3．ロータリーソング斉唱
（奉仕の理想）
4．会長挨拶　清野会長
5．2018-19年度会長，幹事，SAA記念品贈呈
清野会長
6．幹事報告　阿部幹事
7．お誕生日の会員及びご婦人の紹介
親睦活動委員会
8．委員会報告
9．ニコニコボックスの発表　塚崎副ＳＡＡ
10．出席状況報告　出席委員会
11．2018-19年度決算・2019-2020年度
予算について全員協議
12．点　　鐘　清野会長
13．ロータリーソング斉唱
（我等の生業）

（司会進行　塚崎ＳＡＡ）

本日のプログラム
青少年奉仕研究会を含めインターアクト年次大会報告，ロータリー財団研究会を伺います。

次週のプログラム
8月27日（火）は，甲斐康博君，藤田憲之君によります新会員卓話でございます。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
93	75	7	82.42	なし	4・6・9	9	92.31

【会長挨拶】

清　野　宏　之　会長

皆さんこんにちは。

本日は第２回理事会が行われまして，稲野邊年度の決算，清野年度の予算をご審議いただきました。後程全体会議でご報告いたしますが，慎重なるご審議をお願い致します。

会長に就任して，１カ月がたちました。

会長になったら身ぎれいにしておかないといけないと先輩方からいろいろとアドバイスを頂いておりまして，中には会長になったことで近づいてくる女性もいるので十分気を付けるように言われましたが，秘かにちょっとどんなものかと期待もしておりましたがそんなこともなく誠につつがなく過ごさせて頂いております。

７月を振り返りますとまず7/2に第１回理事会が開催され7/9稲野辺年度会長幹事ご苦労様会が，また7/23・7/30家庭集会がありいずれも皆様にご参加頂きありがとうございました。

また，楠委員長インターアクト台湾研修旅行お疲れ様でした。引き続き８月11日のインターアクト年次大会の準備，宜しくお願い致します。

それと地区に目を移しますとＲＬＩディスカッションリーダー養成講座に完賀浩光会員が参加して下さっております。ありがとうございます。将来のガバナーを目指して宜しくお願い致します。

地区研究会参加者の皆様土曜日曜日の暑い中お疲れさまです。引き続き出席をいただきますようお願い致します。

さて８月は会員増強と新クラブ結成推進月間です。

会員増強はロータリークラブの最優先事項の一つでより大きな変化をもたらすために欠かせない要素です。

今年行われた地区の会員増強のセミナー，高崎ＲＣの田中久夫ＰＧのご講演「ロータリーを知ろう，好きになろう，楽しもう～そして仲間を増やそう」で使われた資料が素晴らしく，特にレジュメの中で多くの**クラブの抱える共通の問題点**の記述はなる程と思うことがありました。少しお話をしますと（詳しくは事務局に用意しておきますので関心のある方はご覧ください。）

1. **シニア会員を活用していない**　昔頑張っていた先輩たち，もう一度若い会員に本物のロータリアンとしての矜持（きょうじ）を見せて欲しい（寄付も含めて）
2. **新会員へのフォローやロータリー教育（理解浸透）が不足している**　誰かがやるだろう，俺もよく知らないし，そのうち解るさ
3. **その年度の会長・幹事がやる気がない**　無理せず，１年間無難にやり過ごせばいいさ
4. **若手・女性を入れられない**　クラブに魅力がない，新しい人を引き付ける魅力に乏しい

平均年齢60歳以上・会員数38.8人以下のクラブを限界クラブと呼ぶそうです。

このような問題を解決しつつ，今月から照屋委員長を先頭に，頑張って会員増強をして参りたいと思います。**7/30に大浦昌彦会員選考委員長からまさにこの矜持（きょうじ）見せていただき**，会員増強をクラブ一体となってやっていこうという勇気を頂きました。吉田正一会員は地区のクラブ奉仕会員増強委員として各分区に会員増強「出前卓話」されており，我がクラブを代表して地区で頑張っておられます。

クラブの最大課題でもあります会員増強に８月から挑んでまいりたいと思いますので，今月も皆様のご協力をお願い致しまして８月の会長挨拶にさせて頂きます。

【2018-19年度会長，幹事，SAA 記念品贈呈】

稲野邉直前会長

高野直前幹事

阿部直前ＳＡＡ

【委員会報告】

国際奉仕委員会　　中　山　元　章　委員長

10月に予定しております大甲ロータリーへのキャラバン隊，たくさんのご参加ありがとうございます。参加される方はパスポートのコピーを８月20日までに事務局までＦＡＸまたはメールにて送ってください。

ゴルフ同好会　　楢　戸　憲　一　委員

10月３日霞ヶ浦国際ゴルフコースにて開催いたします。今回のコンペは髙橋会員のホールインワン記念としても開催致しますので皆様のご参加，宜しくお願い致します。

雑誌委員会　　海　田　恭　敬　委員長

ロータリーの友についてご案内いたします。横書きのＰ３の右上をご覧いただくと「ＲＩ指定記事」と記載があります。各国で地域雑誌が発行されていますがこの「ＲＩ指定記事」というのは国際ロータリーが全部の国に発信している記事です。今月はＰ３にＲＩ会長のメッセー

ジＰ41にロータリー財団管理委員長からのメッセージが記載されていますので必ず読んでください。先ほど清野会長より会員増強月間とのお話がありました。８月号の中で趣味を通してつながろう！という記事があります。横浜ＲＣから水戸ＲＣまで13の記事があります。水戸西ＲＣはワイン同好会を結成しているようですがワインを楽しむだけでなく視察旅行等も開催しているようです。当ＲＣにもワインに精通している会員もいらっしゃるのでこのような同好会を結成しても面白いと思います。

縦書きのＰ14ですが深川純一先生を偲ぶ会という記事があります。2012年に決議23-34が出来ました。この決議はロータリアンとしてのバイブル，キリスト教でいうところの聖書にあたるような大切な決議です。皆さんはロータリアンとして決議23-34だけでも毎日読むようにと，33年前の地区大会に来ていただいた深川先生がおっしゃっていたことを思い出します。

非常に残念でありますが深川先生に哀悼の意を表してご案内を終わります。

ローターアクト委員会　　木　村　英　明　委員長

８月３・４日のキララ祭りの際はローターアクトの出店に対し皆さまから多くのご協力を頂きましてありがとうございました。お陰様で大盛況に開催することが出来ました。

インターアクト委員会　　楠　　英　夫　委員長

８月11日（日）10:00 ～ 15:00 千代田講堂にてインターアクト年次大会が開催されます。皆様のご参加をお願い致します。

【全員協議会】

議 長　稲野邉　穣　直前会長

前年度決算報告　　稲野邉穣直前会長
決算内容詳細説明　　井坂雄祐会計担当理事
監査報告　　説田賢哉監査

井坂会計担当理事

説田賢哉監査

８月１日にクラブ事務局において高野前幹事・清野会長・井坂会計担当理事そして事務局の池田さんを交えて監査をさせて頂きました。土浦南ロータリークラブ第12条第4節の定めにより，2018-19年度の収支計算書と関係書帳簿，証票書類等の提示を求め所定の監査をした結果，計算書類等は当該年度の会の執行並びに全ての財源，その使途及び当該年度末における財政状態を適正に表示し合法かつ適正であると認めました。よってここに報告致します。

拍手により承認

本年度予算案説明　　井坂雄祐会計担当理事
予算案審議　　清野宏之会長

拍手により承認

【家庭集会について】

片 岡 信 彦　パストガバナー

ロータリーにおいて皆さんの力を発揮出来るのは例外を除き所属する委員会だけです。本日はだいたい委員会ごとに座っていると思いますが今年の委員会活動について話し合っていただければ幸いに存じます。

本日のこの会合は1935年に新会員にロータリー情報を提供するために始められたのですが，当時はファイヤーサイドミーティング炉辺会合と呼んでいました。この会合をシカゴＲＣが取り入れそれが世界中に発展し1964年土浦南ＲＣが結成された頃には２万５千回にも及ぶ炉辺会合が世界中で開催されたようです。その後家庭に暖炉がなくなりましたので，ファミリーミーティング家庭集会，インフォーメーションミーティング情報集会と名前を変えて開催されてきました。最新の手続き要覧には情報集会の文字もなくなりました。地区のクラブ奉仕研究会などに行きますと家庭集会がなくなったのでロータリーの情報を語る場所がないなどの意見を耳にします。しかし，ロータリアンにとって役に立つことならばクラブとして続けていくべきと思っています。土浦南RCは家庭集会をずっと続けていますが大変結構なことと思っています。

家庭集会で５年ほど前に話したことを繰り返してお話します。海田先輩がいつも話していることです。それは挨拶をしようと言うことです。私も入会37年を越えました。お知らせボックスが入会順になっていますが，私も９番目になってしまいました。ということは私よりも新しい会員が84人もいるということです。だんだん記憶力が弱っていますので名前を覚えるのが大変です。しかし目線が合ったとき挨拶をすれば誰々さんだと記憶に残ると思います。ロータリーの親睦という言葉はレクリエーションではなくフェローシップ友情です。心の友として大半の方々は一生のお付き合いになるはずです。そういう意味でもこんにちはと言葉に出して挨拶したいと思います。

本日は初期ロータリーの様子とロータリーの奉仕活動がどのように発展したのかを簡単にお話いたします。

1905年に４人のロータリアンで始めたロータリークラブが現在120万人に発展した原点はわずか20年の間に確定しています。先ずシカゴＲＣでの２年間の動きです。

第１に１業種一人で親睦を深める会を作るという設立の主旨が熱っぽく語り合われました。

第２にクラブ内における政治上および宗教上の論争の禁止です。

第３に，会員は相互にファーストネーム（日本流に言えば姓ではなく名）で呼び合う慣習が行われました。これによって，童心に還って心置きなく話し合う雰囲気が生まれたといわれています。

第４にこの和気藹々たる出発点として，歌を合唱する慣例が生まれました。

第５に特殊な事情のない限り役職を１年で交代するという慣例を作りました。

第６にこの当時のロータリー運動の中心は，なんと言っても会員相互の職業上の扶助にありました。例会で職業上の悩みなどを話し合いました。これが現在の卓話につながっています。卓話は職業情報交換が好ましいと言われています。

第７に，会合の時間厳守という点があります。

第８に，例会で食事をともにする習慣が始まりました。その誕生は1906年のことと言われています。

第９に，家族会があります。家族会が出来たのは，1907年のことです。

第10に，会員名簿に写真を入れる慣習があります。1908年に初めて写真入りの会員名簿の作成が行われました。

第11に，理事会の先議権があります。クラブ理事会は，緊急会議を開き，一切の案件は理

事会が詮議したのちに，総会に諮るべき慣例が確立されました。

今日の，世界中のロータリークラブの慣例のほとんどがシカゴクラブの会員たちが始めたことが解ります。(1911年には，超我の奉仕，最もよく奉仕する者最も多く報いられるという二つの標語がロータリーのモットーとして採用されました。

そして1917年ロータリー財団の設置により国際奉仕の芽が出来1922年の綱領に国際奉仕という概念が明確に規定されました。1922年はロータリーの定款細則を採択しロータリーの組織原理を確立したのです。この間ロータリーは理論派と実践派が対立し分裂の危機にありましたが決議23－34の成立により危機は回避されました。

23－34の原文には「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの原則」というサブタイトルがつけられ，ロータリー運動全般にわたって，奉仕の実践を巡る，個人奉仕か団体奉仕かに対する長い論争に終止符を打つものであると同時に，国際ロータリーとクラブとロータリアンの機能を明確化し，ロータリアンとクラブが行うロータリー諸活動に関する根源的な指針となるのです。

そして1927年国際ロータリーの理事会により職業奉仕を含む4大奉仕の概念を確立しロータリー創立以来22年間で見事な原理体系を築き上げたのです。

以上家庭集会の冒頭に当たり10分間話をさせていただきました。これからの時間胸襟を開き友情を深められることを祈念し終わらせて頂きます。ありがとうございました。